

問 大きさの等しい白い正方形 13 枚と黒い正方形 12 枚を組み合わせて、図のような大きな正方形をつくりました。点 A から H はそれぞれ小さな正方形の頂点です。

四角形 ABCD の中において、黒い部分の面積 B_1 と白い部分の面積 W_1 の比は $\frac{W_1}{B_1} = \boxed{\text{あ}}$ です。また、四角形 ABCD と四角形 EFGH が重なる部分において、黒い部分の面積 B_2 と白い部分の面積 W_2 の比は $\frac{W_2}{B_2} = \boxed{\text{い}}$ です。

